

令和7年度 学校経営計画書

石川県立羽咋高等学校

校長 中川 久仁彦

1 教育目標

- (1) 自主性の確立と文武両道の実践 (2) 協調性と責任感の啓培 (3) 教養と学習の高揚 (4) 健全な心身の育成
(5) 社会に貢献する人材の育成

2 中・長期的目標

- (1) 学校の現状
- ① 生徒の自主性を重んじ、文武両道の実践を目指している。
 - ② プロジェクト型授業（PBL）を推進するなど、生徒の思考力、判断力、表現力、主体性等の学ぶ力を伸ばしていく必要がある。
 - ③ 自ら進路目標を掲げ、進路実現に向かう生徒を育てるための取組や支援に力を入れている。
- (2) 生徒に関する中・長期的目標
- ① 生徒一人ひとりの将来を見据えた選択や個々の興味・関心に合わせた進路指導を実現する。
 - ② Society 5.0 の到来を見据え、これからの変化の激しい時代を生き抜き活躍するための人間力とスキルの育成を図る。
 - ③ 能登半島地震で被害を受けたふるさとの自然・歴史・文化・伝統について学び、安全意識の高揚を図るとともに地域に対する愛着と敬意を育成する。
 - ④ 人権感覚を育て、「差別をしない」「差別を許さない」学校作りを推進する。
- (3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方
- ① 本校の特色や在り方、危機管理体制、将来像についてすべての教職員がそのビジョンを共有し、その達成のために教職員一丸となり組織的に取り組む。
 - ② 教科マネジメントの確立や研修の充実等により教科指導力の向上を図る。
 - ③ 教職員のキャリアに応じた業務分担、研修等に配慮し、使命感や達成感の醸成に努め、十分な教育成果が得られるよう努める。

3 今年度の重点目標

- (1) 確かな学力と個別最適な学びを推進する
ICT機器の活用や授業形態の工夫、観点別評価等の活用により、生徒が主語の授業への改善を図る。
- (2) 豊かな心の涵養
生徒が主体的に運営する生徒会活動や部活動等を創出するなど、さまざまな活動を通じて生徒に達成感や自尊感情を育む。
- (3) 課題発見力・解決力を育成する
DXハイスクール採択校・STEAM教育推進事業モデル校として、DX探究未来塾（総合的な探究の時間等）での活動を通して、地域社会の問題発見や改善に取り組む。
- (4) 教職員の多忙化改善
学年・分掌業務の平準化や業務の精選により時間外勤務の削減を図る。
- (5) 防災への備えを高める
学校安全総合支援事業（災害安全）の推進校（拠点校）として、災害対応力の強化に取り組む。